



令和7年1月1日発行

しもだん新聞

発行 下田北地区振興会 Tel42-3426 第6号

謹賀新年



平素は格別のご厚情にあずかり心より感謝申し上げます
本年が皆様にとりまして辛多き年となりますよう
心よりお祈り申し上げます
本年も地区を盛り上げるよう より一層励んでまいりますので
ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます

令和七年元旦



下田北地区振興会一同

寒空の夜を彩るイルミネーション

今年度も「あまくさロマンティックファンタジー」の一環として、足湯広場をイルミネーションの装飾を行いました。12月1日から点灯しています。

今回の目玉として、足湯広場の方に竹灯ろうを置いています。竹灯ろうは最近流行っていて、熊本城をはじめ、新和町や御所浦町などでも飾られています。そのような所の取り組みやインターネットの情報を頼りに、本振興会でも手作りしてみました。コミセンで作業をしていますと、「こん竹何すって?」「ほがすだけなら家でしてくるよ」「竹はまだいると?切ってくるよ」などと、声をかけていただきました。誠にありがとうございました。竹の調達から、ドリルでの穴あけ、設置場所への固定など、いろいろな人の協力を得て、試行錯誤を重ねてやってみましたが、いかがだったでしょうか。来年度の取り組みの参考にしたいため、感想をお寄せください。(Webの駅の下田北地区振興会のページ、InstagramのDM、最寄りの振興会役員、コミセン職員までどうぞ)



観光客の声

- ・一昨年来たけど、今年は色調が落ち着いていて好ましく思いました。
(本渡 20、30代男性2人組)
- ・サンタさんとツリーがかわいい。桜のライトが他であまり見たことがないので素敵です。足湯で温まりながら見れるのがとてもいいですね。
(有明 10代女性2人組)
- ・熊本市からバイクできました。牛深からスタートして崎津、大江、下田と見えました。色がいろいろあった方が好きなので、牛深とここがお気に入りです。
(熊本 50代男性)
- ・インターネットで情報を知り来てみました。五和、本渡と廻ってきました。ランタンがとても奇麗。足湯に入りながら見れてうれしかったです。
(山口県 20代カップル)

鬼火焼きに来てね～竹伐りしました

新年最初のイベントは「鬼火焼き」です。「おにびやき」「おねびやき」と読みます。全国各地にある習わしであり、「どんど焼き」「どんどや」「左義長(さぎちやう)(さぎつちやう)」「塞の神(さいのかみ)祭り」「おんづろこんづろ」「三九郎」など、さまざまな言い方があります。おもしろいですね。

12月8日に、文化教育部会と役員で本番に備えて竹伐りをしました。風の強い日でしたが、天気が良くて順調に作業を終えることができました。

本番は1月12日(日)です。大抵は1月15日の小正月に行われます。旧暦の15日は満月に当たるため、満月と神聖な火によって1年の災いを浄化するという意味があり、豊作、商売繁盛、無病息災、家内安全、子孫繁栄を願うのだそう。全国には下のような言い伝えもあります。

- ・鏡開きをした餅、団子、みかんなどを針金にさして焼いて食べると風邪をひかない。
 - ・鬼火焼きの火で書初めの紙を燃やし、高く舞い上がれば字が上達する。
 - ・鬼火焼きの灰を家の周囲にまくと魔除けになる。
- 2025年が縁起良い年となるように、皆さん焼くものを持って鬼火焼きに参加してくださいね。



今後の主な行事

- 1月12日 第17回鬼火焼き
- 2月2日 グラウンドゴルフ大会
- 3月16日 ゆったり♨いで湯の街あるき

編集後記

私にとって、12月と言えばクリスマス、じゃなくて、「年末調整」でした。源泉徴収って何税?税って何種類あるの?特別減税ってどうするの??分からないことだらけで、あちこち聞いて回り、最終的に税務署に行ってお話を聞きました。(へへ; これまで給与明細なんて目を通さずやってきてました。給与事務をしてくれてた人に改めて感謝です。それにしてもどうして税金でこんなに分かりにくいんでしょうね・・・)

